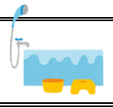
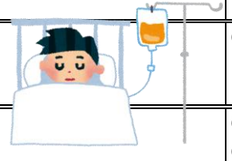
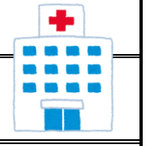
経尿道的前立腺切除術を受けられる患者さんへ

	入院１日目（手術前日） （　　）	手術当日（　　） 手術前	 手術後	術後１日目 （　　）	２日目 （　　）	３日目 （　　）	４日目 （　　）	５日目 （　　）
達成目標	①不安なことを聞け、入院生活が開始でき手術にのぞめる		①痛みや尿をしたい感じが和らぎ安静が保てる ②麻酔の合併症がない ③尿がしっかり出る ④出血が多くない ⑤足の動きがよい	①発熱、痛みがない ②歩行がスムーズにできる			①尿の管を抜いた後、排尿が順調にある	①不安なことを聞け、安心して退院できる
処置治療	●現在ご使用中のお薬を調べます 他の病院や当院の各科で処方されている内服薬や外用薬は全て看護師にお渡し下さい ●手術部位（陰部）の体毛を、切毛または剃らせて頂きます	●朝から点滴をします トイレを済ませてお待ちください ●入れ歯・指輪･眼鏡などはずしておいてください ●お薬は指示のあるものだけお飲みください	●点滴は翌日まで続けて行います ●痛み、尿をしたい感じがあれば坐薬等の痛み止めを使いますので申し出てください ●出血を防ぐため尿の管が左足に固定されることがあります ●血尿で尿の管がつまらないように点滴で持続的に膀胱内を洗浄することもあります	●朝・夕に点滴を行います ●尿の管の足への固定をはずします ●食事がでたらお薬も再開します			●朝、尿の管が抜けます	
検査	●必要時採血します		●帰室時採血をします	●朝：採血				
検温	●検温を昼と夜にします ●血圧を昼に測ります	●朝と入室前に検温をします	●血圧・脈・体温測定を随時行います ●尿をしたい感じ、痛み、出血の状態、尿の量・色、頭痛、吐き気下肢の感覚などの観察をします	●朝・昼・夕に検温をします	●昼・夕に検温をします ----------→	尿の管が抜けたら、排尿時の痛み、尿の量・色、尿もれなどを観察します		
食事	●通常の食事です ●21時以降 飲んだり食べたりできません		●帰室４時間後より飲水できます	●朝から食事が出ます				
排泄		●朝排便なければ浣腸をします	●尿の管が入ります ----------→ ●排便はベッド上でします	●排便時はトイレに行けます ●努責をかけないようにしましょう			●尿の管が抜けた後、排尿の記録をつけて下さい 用紙を渡し記入方法を説明させていただきます	
安静度	●病院内は自由です	●トイレは、点滴をしながら行くことが出来ます	●起き上がらないで下さい ●尿の管が左足に固定されている場合には膝を曲げないで下さい	●朝、歩行できます 尿の袋を点滴台につけて準備します				
清潔	●入浴できます 			●朝、動けるようになったら体を拭き着替えます	●血尿がなければシャワー浴ができます			
説明治療	●担当看護師が入院までの経過、生活習慣等をお尋ねします ●入院生活の説明をします（日課・病棟案内・面会時間・床頭台 ●手術についての説明をします （手術前後の経過処置･必要物品の準備 合併症予防の注意点・麻酔の説明） ●個人情報提供書をお願いします ●手術室看護師が説明に伺います	★家族の方へ 術室入り口までは一緒に行くことができます 手術中は病室、または2階の家族控え室でお待ちください		●歩行時は尿の袋を持って歩いてください ●水分を多く摂取するよう心がけてください			●パンフレットを用いて退院指導します	●診察券 次回予約券をお渡しします ●お薬をお渡しします ●外来の予約をします

患者氏名（　　様　　）

〇病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
〇入院期間については、現時点で予想されるものです。
〇わからないことや気になることがありましたら、いつでも看護師にお聞きください。

伊那中央病院　泌尿器科 2018.8 改訂